



市民の生命・財産を守れ!

横浜市会第3回定例会

9月17日、横浜市会第三回定例会の本会議において牧嶋秀昭議員（鶴見区）が、基地返還問題、防犯問題、



牧嶋秀昭議員

災害対策、教育問題等十二項目の質問を、中田市長、伯井教育長に行いました。

災害弱者救済マニュアルの作成を

先日の台風22・23号は、本市においても浸水やがけ崩れ等、多くの被害をもたらす、約1万6000世帯への避難勧告も出されました。

牧嶋議員は、7月の新潟豪雨災害の現場視察状況等を交え、災害対策のさら



進会議等を活用して高齢者など要援護者のための救済マニュアル作成を推進します」と答弁。

これにより、台風22・23号、新潟中越地震の状況を踏まえ、要援護者への対応を早期に進めるため、横浜市危機管理推進会議要援護者対策見直し検討専門部会が設置されました。

市内455箇所の地域防災拠点に加え、障害者や高齢者など地域

なる充実を訴えつつ、特に、高齢者や障害者など災害に弱い立場にある災害弱者対策について中田市長に質問しました。

中田市長は「横浜市危機管理推

東京芸術大学 大学院 映像研究科(仮称)を横浜に誘致



旧富士銀行

平成17年4月、東京芸術大学の大学院映像研究科(仮称)が、横浜で開校いたします。

そのために、歴史的建築物である旧富士銀行に映像文化施設の設置と新港客船ターミナル改修のための補正予算が市会に提案され可決されました。

この映像研究科は、映画専攻、アニメーション専攻、メディア映像専攻の3課程を持ち、高度な映像制作の人材育成を目指すものです。

市立小学校にスクールカウンセラーの導入を



市立中学校全校に配置されているスクールカウンセラーが、年間5万件もの相談を受け、中学生の悩み解決に大きな力となっています。いじめや暴力行為が増加している小学校にも、導入をと訴えました。

伯井教育長は、「今年度より小学校の訪問カウンセラー制度を開始しており、今後もお学校における教育相談、スクールカウンセラー、学校訪問カウンセラー等の一層の充実に向けていきます」と答弁しました。

防災拠点ではケアが出来ない人を避難させる特別避難場所の開設が検討されます。